

英文（査読あり）

1. Hiroshi Ishiguro, Shigehira Saji, Shogo Nomura, Sunao Tanaka, Takayuki Ueno, Masahide Onoue, Hiroji Iwata, Takeharu Yamanaka, Yasutsuna Sasaki and Masakazu Toi  
A phase I/II pharmacokinetics/pharmacodynamics study of irinotecan combined with S-1 for recurrent/metastatic breast cancer in patients with selected UGT1A1 genotypes (the JBCRG-M01 study)  
*Cancer Medicine* 6(12):2909–2917 (2017).
2. Yoshihiko Kimura, Yugo Chisaki, Tomohiko Saki, Chikako Matsumura, Hideyuki Motohashi, Mssahide Onoue, Yoshitaka Yano  
Prediction of apparent oral clearance of small-molecule inhibitors in pediatric patients.  
*Journal of Pharmaceutical Sciences* 107(3) 949–956 (2018).
3. Daiki Hira, Asami Suzuki, Yusuke Kono, Kosuke Shimokawa, Serika Matsuoka, Ken-yuh Hasumoto, Hiroyuki Kawahara, Masahide Onoue, Takuya Fujita, Tomonobu Okano and Mikio Kakumoto  
Pharmaceutical stability of colloidal saccharated iron oxide injection in normal Saline  
*Journal of Pharmaceutical Health Care and Sciences* (2018) 4:21
4. Toshikazu Ito, Kazuya Uenoyama, Kazuhiro Kobayashi, Mikio Kakumoto, Hiroshi Mizumoto, Toshiya Katsura, Masahide Onoue  
Administration of zinc to preterm infants with hypozincemia does not reduce serum copper concentrations in most cases: A single -center retrospective observational study  
*Journal of Pharmaceutical Health Care and Sciences* 7:46  
<https://doi.org/10.1186/s40780-021-00229-4>
5. Toshikazu Ito, Kazuya Uenoyama, Kazuhiro Kobayashi, Mikio Kakumoto, Hiroshi Mizumoto, Toshiya Katsura, and Masahide Onoue  
Decreased serum copper concentrations by zinc administration in preterm infants with hypozincemia are associated with a lower postmenstrual age: A single-center retrospective observational study  
*YAKUGAKU ZASSHI* in press

和文（査読あり）

1. 高橋克之, 尾上雅英, 福士将秀, 池見泰明, 小林政彦, 深津祥央, 矢野育子, 永山勝也, 松原和夫  
胆道がんに対するゲムシタビン+シスプラチン療法の有害反応解析と治療継続に関する影響因子の検討  
日本病院薬剤師会雑誌 49: 1305–1309 (2013)
2. 杉本充弘, 米澤 淳, 豊原昌美, 森田洋亮, 吉田優子, 尾上雅英, 大村友博, 萱野勇一郎, 深津祥央, 矢野育子, 松原和夫  
プロトコルに基づいた薬物治療管理の実践～病棟専任薬剤師が参画したチーム医療による持参薬管理～  
医療薬学 40: 297–303 (2014)
3. 吉留実慧子, 三宅麻文, 松山怜奈, 楠本知代, 岩井惇子, 西山啓介, 小林和博, 伊藤俊和, 近藤 篤, 上田 覚, 石川弘子, 河原宏之, 尾上雅英  
保険薬局による電話連絡とトレーシングレポートを利用した経口抗がん剤服用外来患者に対する情報提供方法の確立  
医療薬学 42: 476–482 (2016)
4. 小林和博, 上ノ山和弥, 伊藤俊和, 高橋有, 近藤篤, 近谷仁志, 石川弘子, 河原宏之, 尾上雅英  
散薬調剤ロボット導入による円滑な業務への取り組み  
日本病院薬剤師会雑誌 55: 402–408 (2019)
5. 伊藤俊和, 高橋有, 上田覚, 尾上雅英  
バンコマイシンの血中濃度モニタリングにより目標血中濃度に到達できた超低出生体重児 1 例  
TDM 研究 36(3):125–129 (2019)
6. 近藤篤, 上ノ山和弥, 宇佐美友佳子, 小林和博, 三宅麻文, 石川弘子, 河原宏之, 北野俊行, 尾上雅英  
悪性リンパ腫患者に対するリツキシマブ先行バイオ医薬品とバイオ後続品の Infusion Reaction 発現率の比較  
日本病院薬剤師会雑誌 55:1304–1309 (2019)
7. 大野恵一, 村田龍宣, 近藤 篤, 尾上雅英, 松本公佑, 渡邊裕之, 星田唯史, 真下恵次, 平 大樹, 角本幹夫, 菅野清彦, 本多伸二  
アブラキサン®再溶解時間に対する側孔型プラスチック製注射針の有用性に関する検討  
医療薬学 46:367–372 (2020)
8. 小林 和博, 上ノ山 和弥, 伊藤 俊和, 三宅 麻文, 中川 俊作, 山内 淳嗣, 八隅 秀二郎, 尾上 雅英

維持血液透析中の食道癌に対するフルオロウラシルとシスプラチン併用療法により高  
アンモニア血症を生じた症例  
医療薬学 46:600-605 (2020)

9. 山田智之, 行本拓史, 村井千恵, 吉野秀紀, 竹内祐介, 角谷龍哉, 安井友佳子, 真継賢一,  
上田覚, 石坂敏彦, 関雅文, 西原雅美, 勝間田敬弘  
抗菌化学療法研究会”大阪抗菌薬俱楽部（大阪 ABC）”による抗菌薬適正使用の教育効  
果に関するアンケート調査研究  
日本病院薬剤師会雑誌 56 : 553-559 (2020)
10. 上ノ山和弥, 小林和博, 伊藤俊和, 三宅麻文, 中多陽子, 渡邊幸太郎, 岩野光佑,  
八隅秀二郎, 尾上雅英  
mFOLFOX6 療法中に来た高アンモニア血症を XELOX 療法へ変更することで回避でき  
た DPD 遺伝子多型を伴う大腸癌の 1 症例  
日本病院薬剤師会雑誌 57 : 749-756 (2021)
11. 高橋 有, 小林和博, 上田 覚, 伊藤俊和, 尾上雅英  
白内障手術後における経口第三世代セファロスポリン系薬の予防的投与中止への取  
り組みと中止に伴う影響について  
日本病院薬剤師会雑誌 57 : 940-944 (2021)  
  
日本病院薬剤師会 令和 4 年度学術奨励賞受賞
12. 上田 覚, 岡田麻佑, 伊藤俊和, 小林和博, 高橋 有, 丸毛 聰, 羽田敦子, 片山  
俊郎, 尾上雅英  
基質特異性拡張型  $\beta$ -ラクタマーゼ産生大腸菌に起因する尿路感染症に対するセフ  
メタゾールの投与回数の違いによる有効性の比較検討  
日本病院薬剤師会雑誌 58 : 167-172 (2022)

#### 総説・記事・その他

1. 山下涼子、国正淳一 水なし服用で OK ! 国内初の経口デスマプレシン製剤  
エキスパートナース 29(6) : 4, 2013
2. 山下涼子、尾上雅英 テストステロンを速やかに抑制し持続する新規の前立腺癌治療  
薬 エキスパートナース 29(7) : 5, 2013
3. 山下涼子、尾上雅英 「見る」「聞く」「感じる」1 日 1 回吸入の抗コリン COPD 治療  
薬 エキスパートナース 29(8) : 6, 2013
4. 山下涼子、尾上雅英 多剤耐性菌による感染症対策に国内初のグリシルサイクリン系抗  
菌薬 エキスパートナース 29(9) : 7, 2013.

5. 逸見理代, 尾上雅英. パーキンソン病とむずむず脚症候群に世界初の“貼付剤”. エキスパートナース. 29(10): 7, 2013.
6. 逸見理代, 尾上雅英. 半年に1回の投与で“効く”骨粗鬆症治療薬. エキスパートナース. 29(11): 7, 2013.
7. 逸見理代, 尾上雅英. 治療切除不能な大腸がんに有効な新しいタイプの経口薬. エキスパートナース. 29(12): 7, 2013.
8. 逸見理代, 尾上雅英. 消化管運動を改善する、世界初の機能性ディスペプシア治療薬. エキスパートナース. 29(13): 7, 2013.
9. 伊藤俊和, 尾上雅英. 薬効の“切れ間”を少なくするパーキンソン病治療薬. エキスパートナース. 29(15): 7, 2013.
10. 伊藤俊和, 尾上雅英. 従来の抗がん薬と併用できる、新しい分子標的薬. エキスパートナース. 30(1): 7, 2014.
11. 伊藤俊和, 尾上雅英. 基礎インスリンと併用できる唯一のGLP-1受容体作動薬. エキスパートナース. 30(2): 7, 2014.
12. 伊藤俊和, 尾上雅英. 強オピオイドの1つであるフェンタニル、レスキュー薬としての初の舌下錠. エキスパートナース. 30(3): 7, 2014.
13. 上田 覚 ウイルス性感染症に用いるクシリ～抗ウイルス薬（インフルエンザ・ヘルペス）/ワクチン（インフルエンザ・肺炎球菌・B型肝炎）～透析スタッフ 2(1): 76-85, 2014.
14. 三井克巳 病院薬剤師は吸入指導にどう関わる？ 月刊薬事 56: 358-364, 2014.
15. 井戸雅子 これだけは押さえておきたい吸入指導のポイント 月刊薬事 56: 346-350, 2014.
16. 尾上雅英 春季随想 週刊薬事新報 2833: 423, 2014.
17. 尾上雅英 「病棟薬剤業務の意義とこれからの病院薬剤部、薬剤師を語る」 東和コミュニケーションプラザ No. 31 1-8 東和薬品株式会社
18. 三井克巳 「喘息疾患の治療の啓発用資材」アステラス製薬
19. 尾上雅英 「平成26年度薬-薬連携推進のための研修会 認知症地域医療における薬薬連携 薬剤師の役割と貢献」 大阪府薬剤師会雑誌 66(3): 5-6, 2015.
20. 尾上雅英 「患者が安心して薬物療法を受けるために～やれることから取り組み、一歩一歩前進」 大阪府薬剤師会雑誌 66(5): 5, 2015.
21. 高橋 有、上ノ山和弥、三井克己、尾上雅英 「手術部における薬剤師業務」 薬事新報 2891: 557-560, 2015.
22. 上田 覚 「薬剤性腎障害を早期に発見するために必要な検査」 処方監査や疑義照会で検査値を使いこなす・第13回 調剤と情報 75-81, Vo. 21 No. 12 2015
23. 尾上雅英 分科会2くすりの理解を臨床に活かす

大阪府薬雑誌 68(1):20-21, 2017.

- 2 4. 尾上雅英 当院におけるトレーシングレポートの運用について  
週刊薬事新報 3019: 1203-1207, 2017.
- 2 5. 尾上雅英 近畿薬剤師合同学術大会 2018 報告  
大阪府薬剤師会雑誌 69(4) : 13-14, 2018.
- 2 6. 尾上雅英 大阪の“うまいもん” 東京都病院薬剤師会雑誌 67(6):331, 2018.
- 2 7. 尾上雅英 平成 30 年度 薬 - 薬連携推進のための研修会「薬を透して患者を見る！」  
薬局薬剤師と病院薬剤師が協力して適正な処方提案へつなげるために」  
大阪府薬剤師会雑誌 69(6) : 92, 2019.
- 2 8. 河野正憲 新入局薬剤師研修会に参加して O.H.P. NEWS 62(2) : 15, 2020.
- 2 9. 尾上雅英 「薬剤部一同がやりがいを持ち、共に成長できる」組織を目指して  
日本病院薬剤師会雑誌 56:228-230 2020.
- 3 0. 尾上雅英 BOOK Review 月間薬事 62:169 2020.
- 3 1. 尾上雅英 市販の痛み止めや風邪薬の正しい選び方・飲み方。処方薬との使い分けも  
eo 健康 [https://eonet.jp/health/article/\\_4104215.html](https://eonet.jp/health/article/_4104215.html)
- 3 2. 尾上雅英 Mohs ペーストの作り方 J Visual Dermatology 19(10) : 1006-1007, 2020.
- 3 3. 高橋 有 day3 : 風邪に対する抗菌薬投与は肺炎をどのくらい予防するか  
day4 : 「うがい」の習慣は風邪の予防にどのくらい役に立つか  
「1 日 1 論文、30 日で、薬剤師としてレベルアップ！ 医学論文の活かし方」  
P19, P28 編著：児島悠史、上田昌宏 金芳堂
- 3 4. 尾上雅英 飲み込めるから、水を使わずに薬を飲んでいる。糖尿病ケア+ 96-97 2022
- 3 5. 上田 覚、尾上雅英 加齢のせいか薬が飲み込みにくくなり、困っている。糖尿病ケア+ 98-100 2022